

手動製麺機とこね鉢

明治時代初め、安中では複数の窯元で焼き物を生産していました。明治時代中頃にはすべての窯が閉鎖されましたが、窯跡には焼き物の破片が残され、中でもこね鉢とすり鉢の破片は数多く発見されています。このうち、こね鉢はその名の通り食べ物をこねたり混ぜたりする時に使用するもので、うどんなど粉物を調理するための調理道具として需要が高かったのかもしれない。

昭和20年頃になると、こねた生地を麺状にカットする手動製麺機が一般家庭に普及しはじめました。うどんをはじめとした粉食文化が根付いていた安中では、手動製麺機は「子どもやお年寄りにも扱いやすい」と多忙を極める養蚕農家で重宝され家庭の食卓を支えました。夕食に作った「おつきりこみ」を「たてつかえし」として翌日の朝食に食べることもありました。昭和28年の敗戦後の物不足の中、原市町に



手動製麺機と安中で焼かれた陶器製のこね鉢 (未来塾所蔵)

あつた日本工機で製作された手動製麺機は非常に好評だったといえます。手動製麺機はその後、昭和を通して多くの家庭で愛用され、嫁入り道具として扱われるなど、生活に欠かせないものとなりました。往時の日常生活を感じさせる手動製麺機は、ふるさと学習館常設展示室に展示中です。企画展とあわせてご覧ください。

あの日あの頃この町で
〜写真で振り返る安中市〜
2月21日(日)まで
安中市の懐かしい写真を多数展示
しています。ぜひご来館くださ
い。

あの日あの頃この町で
〜写真で振り返る安中市〜

明治から大正・昭和・平成・令和まで、
安中市の風景や祭りの写真を掲載

図録

**あの日あの頃この町で
〜写真で振り返る安中市〜**

販売中 1,600円

A4判・122頁 掲載写真183枚

あの日あの頃の女子高生風
こうめちゃん缶バッジ

期間限定

販売期間 ~ 2021年2月21日(日)まで

昭和前期 女子高生風 こうめちゃん
昭和後期 女子高生風 こうめちゃん
平成前期 女子高生風 こうめちゃん
平成後期 女子高生風 こうめちゃん

昭和前期・昭和後期・平成前期・平成後期の流行を取り入れた、制服姿の可愛いこうめちゃん缶バッジです。

各 100円

問合せ ▶ 安中市学習の森 ふるさと学習館
安中市上間仁田951 ☎382-7622 mail: furusato@city.annaka.lg.jp